

目が見えない・見えにくい人びとと共に

2024年(令和6年)8月15日発行

# 音友通信

## 第8号

発行：特定非営利活動法人 **ON YU** 音友

〒553-0006 大阪市福島区吉野2丁目15-1 電話 06-6690-8722

ファックス 06-6690-8723 / 携帯 080-3856-3058 / メール gh@onyu.jp



### 支援技能の基本、実習研修

支援技能の基本の実習を7月15日、雑賀利幸先生をお迎えして行った。いつもは何でもなく実践していることも、気づきや反省点があるものです。写真は、模擬自販機で飲み物を買う実習。

## 目次

◆音友からのお知らせ ◆ON YUカレンダー	2
◆スキルアップ「基本技能の実践的研修 報告」	2
◆イベント案内	3
◆こんにちは（事務所スタッフ 入江清美）◆編集後記	4

## 目が見えにくい!?

困ったらお電話ください!

一緒に語り合しましょう



一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会  
電話 06-6765-5600

インターネットで検索してください

🔍 大視協 だいしきょう 🔍 検索





## 音友からのお知らせ

### 新しいスタッフの紹介

新しいスタッフが音友に加わりました。ご紹介します。

名前は、石本恭仁子さん。I種1級の視覚障害者で、いわゆる弱視です。快活、運動好き、お酒はまあまあ。

音友では、事務職担当。電話やメールで皆さんとお会いする機会が多い業務です。きつといい「仲間」になれると思います。

### 愉快的な人生を育もう！

実は、どこの事業所でも頭を痛めている問題があります。それは、噂話です。少数だがどこにも、人のことをとやかく言い合う人たちがいます。そのことが、同行援護に関わる人々たちを不愉快にしている実態があります。どうしたら、人のことを囁く悪い癖は無くなるのでしょうか。皆で知恵を出したいものです。

7月号のこのコーナーでは、「プライバシーを大切に」と題して噂話の非を喚起しました。しかし、その後も苦情が入り、再掲することにしました。

7月号における松本ちず子さんの言葉は、重い。

「利用者は、自分の家庭や生活をガイドさんにさらけ出す。全部を見せて、安心安全の外出目的を果たす。ガイドさんを信用しなければならぬ。」

利用者の多くは、この言葉に同感でしょう。ガイドさんやスタッフは、自分をさらけ出してガイドさんを頼りにする利用者の気持ちを

理解し、噂話のネタにされないよう、しないように努めましょう。

人のことをあれこれ囁き合うのは、人の常です。しかし、私たちは、同行援護のプロとして、人のことを囁くことは他人のプライバシーを侵すことなので禁じられています。利用者の皆さんも、どうぞご理解ください。

話題が誰彼の話になったら、社会人として、立場に拘わらず、うまくかわすくらいの知恵は備えておきたいものです。誰彼の話ではなく、楽しいおしゃべりで愉快的な人生を育みましょう。

### 猛暑対策・エスカレーター事故

猛暑対策、健康管理をしっかりとやりましょう。その上で、利用者の体調の変化を見落とさないようにしましょう。

エスカレーターの死亡事故が続いています。マフラーや裾がひらひらする上着とか、長い髪の毛の方は、注意が必要です。

危険を感じたら、エスカレーターの乗り口付近にある非常停止ボタンを押して停止することを躊躇しないことです。

### 苦情の連絡先

GH、利用者の皆さん、苦情は下記にご連絡ください。

川越利信（090-7103-9589）  
または、事業所にメールや郵便等でご連絡ください。

## ONYU カレンダー

- 8月12日(月祝) 12時30分から14時30分  
三者研修会「演習 カラオケ支援」  
[会場] ビックエコー野田阪神駅前店  
昼食は音友で用意します。
- 9月23日(月祝) 13時30分から15時30分  
三者研修会「演習 車椅子・手押し車」  
[会場] 福島区民センター 304号室
- 10月22日(火) 13時30分から15時30分  
三者研修会(テーマ未定)  
[会場] 福島区民センター 305号室

## スキルアップ

### 三者研修 基本技能の実践的研修 報告

7月15日、実践的な三者研修が福島区民センターで行われました。概要を報告します。



実践研修の状況

- 研修日** 7月15日(月)
- 会場** 福島区民センター 3号室
- 講師** 雑賀利幸(さいが としゆき)  
全盲・NPO法人日本福祉学習センター理事長
- テーマ** 支援技能の基本  
ショッピング・通院

#### 「買い物」

二人一組になり、模擬自販機で買い物。続いて、実際に色んな商品を並べて買い物の実践。ヘルパーが買ってあげるの

はなく、利用者自身がヘルパーの助言に基づいて購入する形での実践研修。

一組ずつ、実践。講師と参加者全員で評価。



模擬自販機での買い物実践

いつも行っている自販機での買い物。人によって気づかいに差があることが改めて分かる。例えば、「スポーツドリンクだけがボトルで、他は缶」とか、「お茶だけが温かい」など、人によって情報格差がある。

自販機も食料品も、GHが代理で買うのでなく、利用者自らがGHが提供する情報に基づいて商品を選択する行為は、面倒だと思う人もあるかも知れないが、同行援護の基本です。6月号でチョコレート売り場の話をしました。GHも利用者も基本をつい忘れてしまった結果の出来事でした。

慣れ切った日常の買い物だからこそ、豊富な情報が大事なんでしょう。目の代わりの役割が大切なんですよ。



食料品を選択するGHと利用者

#### 「通院」

通院の研修は同行援護ではなく、居宅の「通院」を設定。薬の扱い方を主に実践。

今回の研修で、情報(目の代わり)の重要性を改めて認識しました。また、始終、笑い声があり賑やかで楽しい研修でした。



## カラオケ同好会

8月の同好会は、音友の三者研修会「演習カラオケ支援」に合流しましょう。下記の要領で実施されます。昼食と飲み物は、音友で用意します。

**日時** 8月12日(月祝)  
12時30分から14時30分

演習の後、16時30分まで会場を使えます。

**場所** ビッグエコー野田阪神駅前店

**人数** 10組20名

**参加費** 無料(全員)

**申し込み** 参加希望は事業所にご連絡ください。人数によっては2部屋確保します。

**電話** 06-6690-8722 **音友**

担当：石本

9月のカラオケ同好会は、9月28日(土)の14時から17時です。場所はいつものとおり、ビッグエコー野田阪神駅前店です。

パーの皆さんが非常に活動的で、多くのことに興味を持ち、挑戦し続けている姿です。私も頑張らなければと奮い立たせてもらっています。

いつもヘルパーさんを頼って同行される利用者さん、安心安全を第一に考え、ガイドをしてくださるヘルパーさんには感謝の気持ちでいっぱいです。

私は音友では、マッチングが主な業務で、サ責を務めています。ガイドヘルパーも、時々担当しています。

マッチングでは、ご依頼に対して、たまにどうしても調整がつかず、お断りせざるを得ない時があります。そんな時、力不足と申し訳なさを感じます。まだまだ経験不足で頼りない部分も多いですが、精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



入江清美(事務所スタッフ・サ責)

音友に入って早や一年になります。最初に驚いたことは、利用者やガイドヘル

**編集後記** この暑さは何だ！叫びたいです。負けないように、頑張りましょう。◆石本さんの紹介と入江さんの「こんにちは」で、スタッフが目立つ号になりました。三者チームの一翼を担う、要の人達です。よろしく。◆研修は、理屈っぽいよりも、実践がいいですね。(川越)

NPO法人日本福祉学習センターの  
**2024年福祉講座  
同行援護従業者研修**  
(資格取得研修)

初秋 東大阪  
休日コース

一般課程	8/24(火)	9:00~17:15	応用課程	9/15(日)	9:00~15:00
	8/31(土)	9:00~17:00		9/16(月祝)	9:00~17:15
	9/7(土)	9:00~18:00			

府内トップクラスの  
**格安受講料金**

受講料金(テキスト代込)  
一般課程 19,000円  
応用課程 14,000円  
一般+応用 ~~33,000円~~ 24,500円

会場 きらり 希来里 6階研修室  
近鉄「若江岩田駅」下車すぐ

お申し込み  
fuku-doukou@jcom.zaq.ne.jp  
または音友へ

受講希望コース名、氏名、電話番号をご記入ください